

快護生活フェス！オンライン特別セミナー from かがしま 協賛企業

※各社の最新福祉機器・介護ロボット製品を動画で紹介させていただきます。

ベッド 介護ロボット	パラマウントベッド株式会社	床ずれ防止用具	株式会社ケーブ
	フランスベッド株式会社	入浴・排泄用品 介護ロボット	アロン化成株式会社
	シーホネス株式会社	移動用リフト 介護ロボット	アイソネックス株式会社
車いす	株式会社ブラッツ	パワーアシストスーツ 介護ロボット	株式会社ジェイテクト
	日進医療器株式会社	生活用品 介護ロボット	ビジョン タヒラ株式会社
	株式会社松永製作所	センサー・ 通信機器 介護ロボット	株式会社テクノスジャパン
歩行器	株式会社カワムラサイクル		株式会社パイオシルバー
	株式会社ミキ		ハカルプラス株式会社
	株式会社イーストアイ		パナソニック エイジフリー株式会社
	株式会社幸和製作所	住環境改善用品	矢崎化工株式会社
			株式会社シコク


(順不同)

お申し込み・視聴方法

プログラム全編をオンラインで開催します。
パソコン・スマートフォン・タブレット端末からご参加いただけます。

1

QRコードを読み取り、
申込をする



スマートフォン等のカメラ
で読み取ると「お申込ペー
ジ」が開きます。

2


申込完了通知を
お送りします



お申込み後24時間以内に
申込完了メールが届かない
場合は、下記お問い合わせ
先へご連絡ください。

3


開催が近づいてきたら
視聴用URLとパスワードを
お送りします



こちらのメールは当日まで
保管しておいてください。

4

開催当日
開催時間前になったら



URLから視聴ページへ
アクセスし、パスワードを
入力し、視聴開始できます。

お申し込みは
こちらのQRコードから
アクセス▶



視聴にあたっての注意事項

- 開催時間前に必ずアクセスいただくことをおすすめいたします。
- 通信環境が良くない状態で視聴すると遅延することがあります。
- インターネット接続の不安定な状態による視聴の一部中断の可能性のあることをご了承ください。
- お客様のインターネット環境に依存する場合がございます。ご自身の環境に責任を負います。

インターネットでのお申込みはこちら <https://www.kakuix-wing.com/mailform/omousikomi20211123.html>

お問
い合
わせ先

【福祉用具の日イベント開催事務局】

〒891-0131 鹿児島市谷山港1-2-7 ㈱カクイクスウィング内

TEL 099-261-4114 FAX 099-204-0003



知って得する 情報満載！
介護ロボット鹿児島フォーラム併催

快護生活フェス！

オンライン特別セミナー
from かがしま

高齢者や障がい者の生活に役立つ福祉用具をもっと身近に！

日時 2021年 11/23 (祝火) 9:50~18:00 (入退室自由)

会場 オンライン開催！ 参加費無料
申し込み手順は裏面をご覧ください

10月1日は
「福祉用具の日」
平成5年10月1日「福祉用具の開発普及及び
普及の促進に関する法律」が施行された。
この「福祉用具の日」施行日にちなみ、10月
1日を「福祉用具の日」としました。

Special Webinar from Kagoshima

主催：鹿児島県社会福祉協議会(鹿児島県介護実習・普及センター) 日本福祉用具供給協会 鹿児島県ブロック 鹿児島県福祉用具協会

協力：全国福祉用具専門相談員協会 鹿児島県ブロック

後援：鹿児島県、鹿児島市、鹿児島県医師会、鹿児島県歯医師会、鹿児島県歯科医師会、鹿児島県看護協会、鹿児島県薬剤師会、鹿児島県歯科技術士会、鹿児島県理学療法士協会、鹿児島県作業療法士協会、鹿児島県言語聴覚士会、鹿児島県介護支援専門員協議会、介護支援専門員協議会鹿児島県、宮崎県介護支援専門員協会、熊本県作業療法士会、鹿児島県老人福祉施設協会、鹿児島県老人保健施設協会、鹿児島県社会福祉協議会、高齢者介護予防協会からごし、鹿児島県福祉士会、鹿児島県社会福祉士会、鹿児島県介護福祉士会、鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会、鹿児島県訪問看護ステーション協議会、鹿児島県精神保健福祉士協会、鹿児島県認知症グループホーム連絡協議会、鹿児島県ホームヘルパー協会、認知症の人と家族の会 鹿児島県支部、日本福祉用具供給協会 九州・沖縄支部、シルバー産業新聞社、シルバー新報、南日本新聞社、NHK鹿児島放送局、MBC南日本放送、KTS鹿児島テレビ、KKB鹿児島放送、KYT鹿児島読売テレビ (順不同)



【福祉用具の日イベント開催事務局】 鹿児島市谷山港1-2-7 ㈱カクイクスウィング内 TEL 099-261-4114 FAX 099-204-0003

快護生活フェス!

オンライン 特別セミナー from かごしま

テーマ 高齢者や 障がい者の生活に役立つ福祉用具をもっと身近に!

2021年
11/23 祝日



タイムスケジュール

9:00 >	10:00 >	11:00 >	12:00 >	13:00 >	14:00 >	15:00 >	16:00 >	17:00 >	18:00	
	9:50 開会挨拶	10:00~11:00 ふくせん特別セミナー 「2024年介護報酬改定に向けて～福祉用具サービスに求められること～」 講師/岩元 文雄 氏	11:00~11:30 最新福祉機器・介護ロボットを動画で紹介!	11:30~12:30 権利擁護講座 「高齢者の権利を擁護する(守る)～高齢者虐待をなくすためのポイント～」 講師/岡山 隆二 氏	12:30~13:30 最新福祉機器・介護ロボットを動画で紹介!	13:30~14:30 ケアマネジメント講座 「意外と使える適切なケアマネジメント手法(科学的ケアマネジメント)」 講師/古城 裕喜 氏	14:30~15:00 最新福祉機器・介護ロボットを動画で紹介!	15:00~16:00 ターミナルケア対策講座 「看取りの多様性と多職種連携」 講師/柳田 千草 氏	16:00~16:50 最新福祉機器・介護ロボットを動画で紹介!	16:50~18:00 介護ロボット鹿児島フォーラム 「鹿児島県の取り組みと介護現場における介護ロボットの導入・活用について」 開会挨拶

① 10:00~11:00

●ふくせん特別セミナー

「2024年介護報酬改定に向けて
～福祉用具サービスに求められること～」

講師

一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会 理事
一般社団法人 日本福祉用具供給協会 副理事
株式会社カクックスフイン
代表取締役社長

いわ ちと ぶみ 新
岩元 文雄 氏



国が進める地域包括ケアシステムにおいて重要な役割を担う福祉用具サービスですが、2024年の介護報酬改定に向けては、昨年11月に財務省・財政制度等審議会より「福祉用具貸与種目の一部を販売に移行すべき」と提起されたことを受けて、福祉用具貸与の在り方が今後議論されることになりました。この講座では、福祉用具貸与とサービスがコストパフォーマンスに優れ、ご利用者の安全と保険給付の適正化に最も寄与する仕組みであることを証明するために必要な事は何か、今、福祉用具サービス事業者に求められている事は何か、について業界のリーダーに詳しく解説して頂きます。

② 11:30~12:30

●権利擁護講座

「高齢者の権利を擁護する(守る)
～高齢者虐待をなくすためのポイント～」

講師

天の社会福祉社 代表社員
公益社団法人鹿児島福祉福祉士会所属
鹿児島国際大学社会学部社会学科 非常勤講師

おか やま りゅう じ
岡山 隆二 氏



今年度より、全ての介護サービス事業者を対象に、利用者の人権擁護と虐待の発生・再発を防止するための委員会開催、指針の整備、研修の実施などが義務づけられました。虐待は人を大切にしない行為のひとつ。この講座では、虐待は具体的などのような行為なのかを学びます。また学ぶことにより、私達が日常的に意識的・無意識的に行っている行為が虐待とまでは言えなくても、その人を大切にしない不適切なケア等の行為になってしまっていないかを確認し受け止めることで虐待を防止し、さらに一人ひとりの人(ご利用者)を大切にすることを意識と実践につなげる事を目的とします。

③ 13:30~14:30

●ケアマネジメント講座

「意外と使える適切なケアマネジメント手法
(科学的ケアマネジメント)」

講師

オフィス藤田有限公司 代表取締役
一般社団法人 日本介護支援専門員協会 理事
NPO法人 鹿児島県介護支援専門員協議会 指導者

こじょう ゆう き
古城 裕喜 氏



令和3年4月より、LIFE(科学的介護情報システム)や適切なケアマネジメント手法が施行されています。このような新しい価値観やシステムが導入される意味は何かでしょうか?システムに取り残されないように付いていくだけでなく、介護支援専門員の主体性を見失ってしまいません。厳しい介護業界を担う介護支援専門員が「今まで通り」から脱却し、利用者の尊厳ある生活を維持するという目的を見失わないためにも、このシステムを使いこなす必要があります。この講座では、馴染み深い「科学的ケアマネジメント」の活用方法と、今ケアマネジャーには何が求められ、どう変わっていくべきかを学ぶ必読の講座です。



④ 15:00~16:00

●ターミナルケア対策講座

「看取りの多様性と多職種連携」

講師

合同会社 Big Smile 代表
びつぐすまいる訪問看護ステーション管理者/保健師
公益社団法人 鹿児島県看護協会 職能理事
NPO法人 鹿児島県介護支援専門員協議会 理事

やなぎ た ち ぐさ
柳田 千草 氏



一言で「看取り」と言っても、がん疾患だけでなく難病・慢性疾患・老衰など様々な疾患と家族の形があります。制度リテラシー(理解力)が高くなり、多くの社会資源が活用されている今だからこそ、ご本人・家族を支える多職種に役割に注目し連携することが重要となっています。療養場所に向う事で見えてくる家族の形の変化。ご本人・ご家族の事情、社会情勢など、負の連鎖も垣間見える中、その多様な生活と尊厳を守りながら支える事は何なののでしょうか?この講座では、生きる縁(よすが)に囲まれながら、誰もが「自分で引き際を整える」ことが出来る生活を地域で送るためにはどのような支援と連携が必要なのかを皆さんと一緒に考えます。

⑤ 16:50~18:00

●介護ロボット鹿児島フォーラム

講演①

「介護ロボットの導入及び活用促進
に向けた本県の取組について」

講演②

「介護現場へ介護ロボットを導入
する意義と効果」

鹿児島県から介護福祉部
高齢者生き生き推進課
介護保険室長佐藤
事業者指導係長

おか ちと ぶみ 新
岡元 富義 氏



鹿児島大学 医学部保健学科
作業療法学専攻 助教
認定作業療法士・博士(保健学)

よし みつ こう じ
吉満 孝二 氏



長引くコロナ禍で、特に人的サービスが制限される高齢者・障がい者の介護現場において、パフォーマンスに優れた介護ロボット(福祉用具)への期待は益々高まっています。厚生労働省は、介護ロボットの開発から普及までの一連の流れを加速化するために、【介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業】を進めています。この事業において、6月から鹿児島県介護実習・普及センターが介護ロボット相談窓口となり、介護ロボット・ICTに関する相談受付業務(体験展示・試用貸出を含む)を行っています。この講座では県からの現状報告、専門家より介護の現場に介護ロボットを導入する意義と効果、そして介護ロボット相談窓口利用の流れなどについて解説して頂きます。

介護ロボット鹿児島フォーラム併催

11月23日(火)9:30~17:00 介護ロボット展示・体験会も実施いたします

会場 鹿児島県介護実習・普及センター(かごしま県民交流センター内)
鹿児島市山下町14-50 TEL:099-221-6615

*新型コロナウイルスの感染状況により中止する場合がありますので事前にお問い合わせください。